

総合計画／実施計画書 兼 事務事業評価シート

事業期間 H20 ～ H22

担当部局	部局名	企画部
	課室名	企画調整課

1. 基本施策名等（基本計画における「基本施策名」等を記入）		
基本施策ID	基本施策名	
2 - 1 - 2	自然と調和した美しいまちを育てる	
重点施策ID	重点施策名	
- - -		

2. 事業名等			
事業名	豊後大野市国土利用計画策定	事業区分	① ①新規 ②継続 ③その他 ()
細事業名		実施形態	③ ①毎年 ②隔年 ③その他 ()
事業主体	市		①直営 ②指定管理 ③委託
事業種別	① ①自治事務 ②法定受託事務		④その他 ()
実施期間	平成 21 年度 ～ 平成 21 年度	根拠法規	国土利用計画法
各種の計画への反映 (=根拠計画)			事業ID
			06026

3. 事業の内容等			
事業の背景 国土利用計画は、国土の利用に関する長期構想であり、国土利用計画法をはじめとする各種土地関係法令による規制措置及び各種開発事業や保全事業の実施等の土地に関する諸規制を講ずる際に、指針として役割を果たすものである。 国土利用計画は、国、都道府県、市町村がそれぞれの区域において定める全国計画、都道府県計画、市町村計画から構成される。	補助事業	名称	国 県 その他
		補助率	1/ 1/ 1/
事業の目的及び対象 【目的】 土地利用計画を策定することにより、限られた土地資源の有効利用を図りつつ、将来のまちづくりの方向性に配慮し、土地の利用目的に応じた区分ごとの土地需要の量的な調整を行うこと及び土地利用の質的向上を図る。 【対象】	起債の類	①	
		②	
		③	
事業概要 以下の項目との整合性を図りながら、議会の議決を経て策定する。 1) 住民の意向を反映する、2) 都市計画法、森林法、農業振興地域の整備に関する法律、自然公園法、自然環境保全法等と適合する、3) 市の定める計画の土地利用に関する計画（都市計画、農業振興地域整備計画、森林計画）に即する、4) 市総合計画の基本構想に即する、5) 大分県国土利用計画に即する。		前年度の評価 評価結果に基づき見直した内容	

4. 予算・決算の状況 (単位：千円)								
財源内訳		H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23～
予算	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源計					3,000	3,000	
決算	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源計							

5. 実績及び達成目標等			
過去3年間の事業実績と課題			
平成17年度	平成18年度	平成19年度	課題
【実績】	【実績】	【実績】	策定にあたっては、議会議決の必要性、公聴会の開催等住民の意向を十分に反映するよう、必要な措置を講じなければならない。

達成目標と前年度までの進捗状況……事業成果の目標となる指標と目標数値							
活動指標	関係課会議の開催回数						
効率指標	前年度決算額 > 当該年度決算額 ⇒ 平成21年度は、コスト評価（経済性、効率性、効果性）を実施する。						
成果指標	計画策定の進捗率						
	単位 %						
年度	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	備考
種別					進捗率		
目標値					100		
実績値							
達成率							
備考							